

目 次

〔特別講演〕

- ピルビン酸キナーゼ欠乏症・G6PD 欠乏症の赤血球酵素異常と臨床 山口大・医・第3内科 三輪 史朗.....(1)

〔教育講演〕

免疫グロブリンの構造と機能

司会のことば

1. 免疫グロブリンの起源と進化
2. 免疫グロブリンの高次構造
3. 病的免疫グロブリンと免疫グロブリン分子の部分的欠損

- 山口大・医・第1生化学 竹尾 和典.....(7)
 金沢大・癌研・分子免疫学 右田 俊介.....(9)
 東大・薬・製薬化学 飯高 洋一.....(15)
 自治医大・臨床病理学 河合 忠.....(23)

〔原 著〕

1. 人胃壁における酸性ムコ多糖の分布
2. PAG-plate 使用等電点分画法からみたヒト Hb と動物 Hb の異同

- 久留米大・医・臨床病理研 増田 博・七條 茂樹..(29)
 武内 陸哉
 久留米大・医・法医学 大島美奈子・井上 徳治..(33)
 原 三郎

〔第28回電気泳動学会総会講演抄録〕

1. ヒトアルブミンの種属特異性に関する研究, 続報 久留米大・医・法医学 秋山 和子・井上 徳治..(39)
 原 三郎
2. ヒト血清アルブミンのアルカリ変性による polymerization の mechanism 名古屋市立大・教養・化学 堀 襄二.....(40)
3. 等速泳動法によるアミノ酸および2, 3の有機酸の分離 埼玉医大・生化学 坂岸 良克・箕輪 正和..(41)
4. アミノ酸をスペーサーとする蛋白質の等速電気泳動 東京医歯大・教養・物理学 鳥尾 和男.....(42)
5. セルロースアセテート2次元電気泳動法 都老人研・生化学 戸田 年総・大橋 望彦..(43)
6. アフィニティーエレクトロフォーシスによるコンカナバリンAと糖類との相互反応の研究 山口大・医・第1生化学 竹尾 和典・藤本 正憲..(44)
 弘長 恭三・緒方 幡典
 桑原 亮・鈴野 亮輔
 中村 和行・中山 晴樹
7. Macrophage electrophoretic mobility test に関する研究 東京慈恵医大・第3内科 橋本 信也・堀田 正一..(45)
 田中 弘久・小林 敏子
 同上・精神科 阿部 正和
 同上・泌尿器科 中江 孝行
 小路 良
8. 義歯床の維持に関する研究, 第2報 一口蓋腺唾液蛋白の電気泳動一 東京医歯大・歯・第3補綴学 芝 燁彦・吉田 二良..(46)
 林 都志夫
9. 不連続緩衝液システムによる耳下腺唾液の泳動像 自治医大・法医学 水口 清・池本 卯典..(47)
10. 赤血球溶血液非ヘモグロビン蛋白(NHP)の血清学的研究 一成人及び胎児 NHP について一 岐阜大・医・法医学 勾坂 馨・岩佐 峯雄..(48)
11. 薄層ゲル等電点分画法による各種B₁₂結合蛋白の分析知見 札幌医大・癌研・内科 丸山 裕・中沢 修..(49)
 田村 升・福田 守道

12. Gel slab isoelectric focusing による新しい血清 α_1 -アンチトリプシン variant の検出—酸性デンブゲン電気泳動法による表現型との対比— 東大・医・第1内科 三宅 和彦・鈴木 宏..(50)
筑波大・社会医学系 岡田 勝博 原田 勝二 織田 敏次
13. 悪性腫瘍における proteinase inhibitors の変動 神奈川県立成人病センター・泌尿器科 近藤猪一郎・公平 昭男..(51)
呼吸器科 松崎 稔
内放線科 塩田 善朗・有田 禎二
婦人科 田中 利彦・嘉山 丈子
検査科 長谷川 温雄
人査科 饗場 弘道・森 智恵子
14. 胃癌及び大腸癌における AFP, CEA の同時測定—特に CEA の paradoxical reduction について— 新潟ガンセンター・外科 赤井 貞彦・加藤 清..(52)
島田 寛治
15. 肺結核の病型並びに経過における血清蛋白の変動 国立療養所・村山病院 永島 誠.....(53)
16. 免疫拡散法による正常婦人及び婦人科患者の血清蛋白の研究 神奈川県立成人病センター・婦人科 長谷川 温雄.....(54)
呼吸器科 松崎 稔
内放線科 塩田 善朗・有田 禎二
泌尿器科 近藤猪一郎・公平 昭男
放射線科 田中 利彦・嘉山 丈子
検査科 饗場 弘道・森 智恵子
17. 手術侵襲による血清蛋白分画の経時変化 金沢大・癌研・分子免疫学 橋本 茂・右田 俊介..(55)
18. 肝疾患における抗コラーゲン抗体の性状とその診断的意義 鳥取大・医・第2内科 周防 武昭・平山 千里..(56)
19. ラット再生肝 arginase の等電点分画について 昭和大・医・中央化学研 飯島 武・門福 強樹..(57)
佐藤 永雄
20. 成熟ラット肝由来の初代培養細胞の性状とアルブミン産生能 岡山大・医・癌研・病理学 宮崎 正博・佐藤 二郎..(58)
同上・第1内科 渡辺 明治
21. D-galactosamine 実験肝障害における cytochrome P-450 の変動—SDS ポリアクリルアミド・ゲル電気泳動法による検討— 山口大・医・第1内科 野田 健一・沖田 極..(59)
竹本 忠良
22. 牛の乳清蛋白について 麻布獣医大・家畜生理学 本庄 利男・長谷川英樹..(60)
田中 享一
23. 泌乳期マウス乳腺の messenger RNA 杏林大・医・生化学 菅田 秀子・小峰 仙一..(61)
24. O'Farrell の2次元電気泳動法による蛋白質の分離 阪大・医・遺伝学 佐子山 豊彦・福永 昭広..(62)
大久保 舜二
25. 軟体動物斧足綱由来のヘマグルチニンの生化学的性状 東京学芸大・生物学 井上 勤・藤永富美恵..(63)
26. Cellulose acetate 膜 (Cellogel) 電気泳動法による glycogen phosphorylase isozyme の検討 岡山大・医・第1内科 小林 道男・武田 和久..(64)
長島 秀夫
27. Cholinesterase isoenzyme について, 第1報—Disc 及び薄層ポリアクリルアミドグラジェントゲル電気泳動法の比較検討— 北里大・医・生化学系 坂口 和子.....(65)
同上・内科 柴田 久雄
同上・臨床病理学 大谷 英樹・斎藤 正行
28. 高分子 GOT の解析 虎の門病院・生化学科 桑 克彦・中山 年正..(66)
北村 元仕
同上・消化器科 中島 正男・伊藤 喜一
29. 微量電気泳動法によるマウス腎臓エステラーゼの解析 富山大・和漢薬研・病態生化学 荻田 善一・北原 浪子..(67)
阪大・医・附属病院・中検 山村 研一
30. 新しい蛍光試薬を利用した alkaline phosphatase isoenzyme の検討 神戸女子薬大・臨床化学 高野 恵・渡辺 富久子..(68)
阪大・医・附属病院・中検 田中 富美子・網野 信行
林 長蔵・宮井 潔
31. ポリアクリルアミドグラジェントゲル電気泳動法による癌性アルカリフォスファターゼアインザイムの研究 阪大・医・第1内科 益沢 学・鎌田 武信..(69)
同大・遺伝学 佐子山 豊彦

32. 腎不全における血清アルカリフォスファターゼ
神戸大・医・第2内科 岡野 邦泰・神田 勤..(70)
前田 光雄・山崎 富生
尤 芳才・佐藤 英一
高瀬 重暉・大槻 真
馬場 茂明
濱田 毅一郎
33. 電気易動度の異なる L-leucine sensitive alkaline phosphatase
S R L 大内 淳.....(71)
慶大・医・附属病院・中検 須藤加代子・菅野 剛史
臨 床 化 学
34. 腫瘍細胞中の ferritin の精製について
昭和大・医・生化学 牧野 義彰・鄭 一世..(72)
鈴木 明子・紺野 邦夫
35. ヒト胎盤フェリチン・サブユニットの電気泳動
東大・医・第1病理学 酒井 亮二・田口 智也..(73)
浅川 英男・森 亘
36. フェリチンに関する研究, 第18報
—ラット肝フェリチンにおける H, L subunit
の synthesis 及び turnover—
札幌医大・癌研・内科 横田 稔・漆崎 一朗..(74)
Tufts Univ. Med. Drysdale, J. W.
Biochem.
37. M蛋白同定における immunofixation 電気泳動法と免疫電気泳動法との比較検討
慶大・医・附属病院・中検 堀井 康司・天野 洋..(75)
臨 床 化 学 加野象次郎・菅野 剛史
38. κ 型 tetramer Bence-Jones 蛋白の結合様式について
慶大・医・附属病院・中検 大竹 皓子・加野象次郎..(76)
臨 床 化 学 菅野 剛史
39. 萎縮性胃炎における分泌性 IgA 系に関する研究
札幌医大・第1内科 鈴木 隆・前田 修一..(77)
谷内 昭和田 武雄
赤保 内良和
40. IgD 免疫グロブリンに関する研究
—IgD 型M蛋白の分解性とその heterogeneity について—
北里大・医・臨床病理学 大谷 英樹・西川 隆..(78)
同上・生物化学系 斎藤 正行
北里 バイオケミカル 坂口 和子
麻生 綱男
41. 鼻アレルギーにおける IgE —RIST, PRIST, RAST—
山口大・医・耳鼻科 茂木 五郎・前田 昂一..(79)
徳山中央病院 渡辺 徳武
梅原 豊治
42. LDH アイソザイムの正常値の検討, 第2報
緒方医学化学研 佐藤 悦子・井上 太助..(80)
都老人研・基礎病理 広橋 憲達
井上 達
43. スードマウスに移植されたヒト悪性腫瘍の LDH 様態
実験動物中央研 谷本 義文・野村 岳之..(81)
同上及び東海大・医・病理学 上山 義人
44. 興味ある LDH anomaly —アルカリ性 pH にて可逆的な変化を示した症例—
兵庫医大・附属病院・中検 浜野 澄江・東川 幸代..(82)
柴田 宏 武田 啓
戸沢 辰雄
45. 赤血球 LDH アイソザイム, 第2報 —2, 3の問題—
東京慈恵医大・第3分院・科 荻原 正雄・今泉 忠芳..(83)
同上・中検 堀口 正晴
相曾 正義・高木 公子
46. 産婦人科領域悪性腫瘍患者のグラディエントゲル電気泳動法による LDH アイソザイムの分析の診断的価値
日本医大・産婦人科 森 卓司・大川 了汎..(84)
大川 公康
47. 肺アミラーゼの検討
神戸大・医・第2内科 前田 光雄・坂本 長逸..(85)
山崎 富生・岡野 邦泰
尤 芳才・神田 勤
佐伯 進・大槻 真
馬場 茂明
48. 人血清中の腭性アミラーゼ・アイソザイムの変化とその意義
阪大・医・第2外科 小川 道雄・松浦 真志男..(86)
藤本 憲一・神前 五郎
同上・第1内科学 益沢 学
同上・遺伝学 佐子 山岑彦
阪市大・理・生物学 南浦 能至・山本 武彦
49. 腫瘍産生アミラーゼと唾液アミラーゼの比較研究, その2 —唾液アミラーゼの多様性—
虎の門病院・生化学科 竹内 由利子・中山 年正..(87)
北村 元仕
50. マクロアミラーゼの15例
虎の門病院・内科学科 小林 哲郎.....(88)
同上・生化学科 金沢 京子・橋詰 享子
竹内 由利子・中山 年正
北村 元仕

51. 高アマラーゼ血症を伴う異所性アマラーゼ産生腫瘍とマクローアマラーゼ血症について	三豊総合病院・中検	石井美岐代・石井 義光..(89)
52. シアル酸結合アマラーゼについて	岡山済生会病院・臨床検査科 同上・内科	宇高千恵子・白方 晴隆..(90) 武居 篤史
53. リチウム・バルビタール緩衝液による電気泳動について	岡山大・臨検技師学校 岡山大・医・附属病院・中検 日本商事(株)	一村 光子.....(91) 馬場 巽 浦田 武義
54. ヒト血清蛋白分画について, 第3報	緒方医学化学研 都老人研・基礎病理学 金沢大・がん研・分子免疫学	広橋 憲・井上 太助..(92) 井上 達 橋本 茂・右田 俊介
55. 蛍光光度法による血清蛋白分画の測定, 第3報	昭和薬大・臨床化学	岸浪菊江子・松野みどり..(93) 清水真理子
56. レーザーネフェロメーターによる血漿蛋白の定量 —特にポリエチレングリコールの効果—	自治医大・臨床病理	山岸 安子・河合 式子..(94) 桜林郁之介・河合 忠
57. レーザーネフェロメーターを用いた血清蛋白の測定	阪大・医・附属病院・中検	田中富美子・西村 久江..(95) 甲田 一馬・有末 一隆 林 長藏・宮井 潔
58. 新しい対向免疫電気泳動法	ミドリ十字・中央研	福島 恒和・藤井 貢..(96) 船越 哲・須山 忠和
59. 3つの方法による血漿高比重リポ蛋白質濃度の測定と臨床例への応用	山口大・医・第2内科	鶴木 哲秀・赤松 明..(97) 半田 洋治・森田 高生 南園 忠・和田 光夫 楠川 礼造
60. 冠動脈閉塞性疾患におけるリポ蛋白質異常—超遠心分析法, ポリアクリルアミドゲル電気泳動法による研究—	山口大・医・第2内科	岡部 光久・南園 忠..(98) 半田 洋治・赤松 明 鶴木 哲秀・和田 光夫
61. コレステロール定量法によるリポ蛋白Xの定量	九大・医・第3内科	古賀 俊逸・山本 匡介..(99) 井林 博
62. 高脂血症の成因に関する研究 —血清リポ蛋白代謝の調節機構—	久留米大・医・病態検査科	上田 正人・鴨川 隆彦..(100) 南部 征喜・山崎晴一朝
第28回電気泳動学会総会印象記	埼玉医大・生化学	坂岸 良克.....(101)

[会 告]

.....(103)